

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)

【公開番号】特開 2003-242056 (P2003-242056A)
【公開日】平成 15 年 8 月 29 日 (2003.8.29)
【出願番号】特願 2002-43328 (P2002-43328)
【国際特許分類第 7 版】
G 0 6 F 13/00
【F I】
G 0 6 F 13/00 3 5 7 A

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 2 月 21 日 (2005.2.21)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

ネットワークを介して、複数の付加機能が装着可能なネットワーク装置に接続可能な情報処理装置であって、

前記ネットワーク装置に装着可能な付加機能を示す情報を取得する第 1 の取得手段と、

前記ネットワーク装置から前記ネットワーク装置に装着されている付加機能を示す情報を取得する第 2 の取得手段と、

前記第 1 の取得手段が取得した情報と、前記第 2 の取得手段が取得した情報とに基づいて、前記ネットワーク装置に装着されている付加機能と前記ネットワーク装置に未装着の付加機能とを識別可能に提示する提示手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記第 1 の取得手段は、前記ネットワーク装置から前記ネットワーク装置に装着可能な付加機能を示す情報を取得することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記第 1 の取得手段は、前記ネットワークを介して前記情報処理装置と接続される他のネットワーク装置から前記ネットワーク装置に装着可能な付加機能を示す情報を取得することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記他の装置を特定するための特定情報を前記ネットワーク装置から取得する第 3 の取得手段を有し、

前記第 1 の取得手段は、前記特定情報により特定される他のネットワーク装置から前記ネットワーク装置に装着可能な付加機能を示す情報を取得することを特徴とする請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記第 1 の取得手段は前記ネットワーク装置に装着可能な付加機能を示す情報を前記付加機能に対応する画像情報とともに取得し、

前記提示手段は、前記ネットワーク装置に装着されている付加機能と前記ネットワーク装置に未装着の付加機能とを前記画像情報に基づいて表示することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記第 1 の取得手段は、前記ネットワーク装置から前記ネットワーク装置に装着可能な

付加機能に対応する画像情報を取得することを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置
。

【請求項 7】

前記提示手段が前記ネットワーク装置に未装着の付加機能とを識別可能に提示するか否かを切り換え手段を有することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の情報処理装置。

【請求項 8】

ネットワークを介して、複数の付加機能が装着可能なネットワーク装置に接続可能な情報処理装置における情報処理方法であって、

前記ネットワーク装置に装着可能な付加機能を示す情報を取得する第 1 の取得工程と、

前記ネットワーク装置から前記ネットワーク装置に装着されている付加機能を示す情報を取得する第 2 の取得工程と、

前記第 1 の取得工程で取得された情報と、前記第 2 の取得工程で取得された情報とに基づいて、前記ネットワーク装置に装着されている付加機能と前記ネットワーク装置に未装着の付加機能とを識別可能に提示する提示工程とを備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 9】

前記第 1 の取得工程は、前記ネットワーク装置から前記ネットワーク装置に前記装着可能な付加機能を示す情報を取得することを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理方法。

【請求項 10】

前記第 1 の取得工程は、前記ネットワークを介して前記情報処理装置と接続される他のネットワーク装置から前記ネットワーク装置に装着可能な付加機能を示す情報を取得することを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理方法。

【請求項 11】

前記他の装置を特定するための特定情報を前記ネットワーク装置から取得する第 3 の取得工程を有し、

前記第 1 の取得工程は、前記特定情報により特定される他のネットワーク装置から前記ネットワーク装置に装着可能な付加機能を示す情報を取得することを特徴とする請求項 10 に記載の情報処理方法。

【請求項 12】

複数の付加機能が装着可能なネットワーク装置と、前記ネットワーク装置とネットワークを介して接続された情報処理装置を有する情報処理システムであって、

ネットワーク装置が装着可能な付加機能を示す情報を取得する第 1 の取得手段と、

前記ネットワーク装置に装着されている付加機能を示す情報を取得する第 2 の取得手段と、

前記第 1 の取得手段が取得した情報と、前記第 2 の取得手段が取得した情報とに基づいて、前記ネットワーク装置に装着されている付加機能と前記ネットワーク装置に未装着の付加機能とを前記情報処理装置にて識別可能に提示する提示手段とを備えることを特徴とする情報処理システム。

【請求項 13】

請求項 8 乃至 11 のいずれかに記載の情報処理方法をコンピュータに実行させるための制御プログラム。

【請求項 14】

請求項 8 乃至 11 のいずれかに記載の情報処理方法をコンピュータに実行させるための制御プログラムを格納する記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するための本発明による情報処理装置は以下の構成を備える。すなわち、

ネットワークを介して、複数の付加機能が装着可能なネットワーク装置に接続可能な情報処理装置であって、

前記ネットワーク装置に装着可能な付加機能を示す情報を取得する第1の取得手段と、

前記ネットワーク装置から前記ネットワーク装置に装着されている付加機能を示す情報を取得する第2の取得手段と、

前記第1の取得手段が取得した情報と、前記第2の取得手段が取得した情報とに基づいて、前記ネットワーク装置に装着されている付加機能と前記ネットワーク装置に未装着の付加機能とを識別可能に提示する提示手段とを備。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

また、上記の目的を達成するための本発明による情報処理方法は、

ネットワークを介して、複数の付加機能が装着可能なネットワーク装置に接続可能な情報処理装置における情報処理方法であって、

前記ネットワーク装置に装着可能な付加機能を示す情報を取得する第1の取得工程と、

前記ネットワーク装置から前記ネットワーク装置に装着されている付加機能を示す情報を取得する第2の取得工程と、

前記第1の取得工程で取得された情報と、前記第2の取得工程で取得された情報とに基づいて、前記ネットワーク装置に装着されている付加機能と前記ネットワーク装置に未装着の付加機能とを識別可能に提示する提示工程とを備える。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

更に、上記の目的を達成するための本発明の情報処理システムは、

複数の付加機能が装着可能なネットワーク装置と、前記ネットワーク装置とネットワークを介して接続された情報処理装置を有する情報処理システムであって、

ネットワーク装置が装着可能な付加機能を示す情報を取得する第1の取得手段と、

前記ネットワーク装置に装着されている付加機能を示す情報を取得する第2の取得手段と、

前記第1の取得手段が取得した情報と、前記第2の取得手段が取得した情報とに基づいて、前記ネットワーク装置に装着されている付加機能と前記ネットワーク装置に未装着の付加機能とを前記情報処理装置にて識別可能に提示する提示手段とを備える。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 5 4 】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、ネットワーク装置に装着されている付加機能と

ネットワーク装置に未装着の付加機能とを識別可能に提示するので、ネットワーク装置に付加機能を追加してネットワーク装置の機能を向上させる場合に、ネットワーク装置に未装着の付加機能を容易に識別することができる。